



**ペットのためのチャリティミュージックイベント
「&PETS project 【HAPPY MUSIC FESTA】 2012」出演に向け、
動物を愛する豪華出演アーティストがメッセージを発表！**

<http://www.happymusicfesta.com>

HAPPY MUSIC FESTA 実行委員会は、今年で3回目となる、ペットの幸せと命を考える音楽イベント「&PETS project 【HAPPY MUSIC FESTA】 2012 vol.3 ~Toward ZERO~」を、2012年9月8日(土)・9月9日(日)に東京にて、9月16日(日)に大阪にて開催いたします。

本イベントは、小さな命への想いをのせた音楽と、里親会で動物たちとのふれあいも楽しめる、ユニークな音楽イベントで、トータス松本、Superfly、スガシカオ、持田香織など、動物を愛する人気アーティストが集結します。

今回の出演にあたり「自分たちにできることをしたい」「犬猫の殺処分数をゼロに」など、ライブにむけての意気込みや、動物に対する想いを発表しました。



トータス松本



Superfly



スガシカオ



BONNIE PINK



持田香織

出演アーティストからのメッセージ

・トータス松本

去年3月に行方不明になったネコの居場所が判り、これまた去年9月からあらたなネコが我が家に住みついている(おそらく地域ネコ)。そんなわけで、いつも何かしら話題が尽きないネコとの生活もう18年。

・Superfly

私は2歳の白いチワワ(男の子)と暮らしています。とてもやんちゃで、甘えん坊です。彼と暮らすようになって、毎日ますます楽しくなりました。殺処分の現実、本当に胸が痛くなります。動物と人間との関わり方にはいろんな答えや考え方があり、正解を見つけるのは、難しいことだと感じます。でも無駄な命なんて、ひとつもありません。動物を愛する気持ちが、動物たちを守る気持ちに繋がり、一頭でも多くの命が救われ、幸せに暮らせるよう心から願っています。

・BONNIE PINK

犬や猫がペットとしてではなく、野生で暮らせる世の中なら、ということ時々考える。絶滅危惧種を保護する活動がある傍らで、日々殺処分せねばならない命があるというアンバランス。自然に淘汰されるのならまだしも、ペットにするためにわざわざ増やして後に処分するのは人間のエゴでしかない。ペットにすると決めたなら、最期まで見届けなくては。どこかで間違っただけなら、正せるのも人間。殺処分のない気持ちのいい共存の社会で、いつかまた歌いたい。

・持田香織

小学一年生のとき、路地裏で見つけた子猫との出逢いが、私と猫の生活のはじまりでした。今は四匹目のマンチカンが母と実家で暮らしています。昔は街に野良猫や野良犬が沢山いました。最近ではあまり見かけなくなり、その行き着く場所が耐え難い現実であることを深く受け止めたいと思います。今回のイベントに出させてもらえること、大切な時間となるように。家族であること、絆があること、愛しいや、温かいを知った犬や猫とずっと暮らしてゆけるように、大事に大事にしてゆけるように。

出演アーティストからのメッセージ

・キマグレン

-KUREI

殺処分が、現実としてあることにすごく悲しく思います。だったら飼うなよって。犬を大切にしていない飼い主、みんなそれぞれ性格もあってちゃんと考えて生きてる。僕も家に居るとしゃべりかけたりするし人と接するようにしてるしそういう気持ちを大切にしたいです。

-ISEKI

昔、僕も実家で犬を飼っていました。17年くらい一緒に生活を共にしました。最期迎える時、本当にあの瞬間に命の大切さを感じました。それぞれの動物たちも愛される権利があって、こんなことは起こってはならないと思います。

・IMALU

ここ数年、愛犬を亡くしてから、動物を助ける為に何が出来るのかなあと考え始めました。本当に小さいことですが、チャリティー活動のようなことをさせてもらったり、今年の三月には、亡くした愛犬に向けて歌詞を書いた曲がシングルになりました。そんな中、このようなイベントに参加することが出来て本当に嬉しいです。このイベントを機に私自身も含め、今の動物たちの状況や、私たちに何が出来るかを学ぶことが出来たらいいなと思います。豪華アーティストさんたちの中、恐縮ですが、私も皆さんに何かを伝えられることが出来たら嬉しいです！そしてなにより、音楽を楽しんでもらえたら最高です！

・柴田理恵

不法投棄されたゴミの山に埋もれた木箱。その中に捨てられた犬。生まれつき足が悪い上に脱水状態で死にそうになりながらも、生きようと必死に鳴いていました。それがうちの晴太郎です。抱きあげた時、私をじっと見つめる目は「僕、これからどうなるの？」と、言っているようでした。今でもあの目は心に焼きついて離れません。あれから6年、晴太郎は立派にうちの息子になり、私たち夫婦に幸せな毎日をくれました。もしあの時、晴太郎の必死の叫びが聞こえなかったら、もし発見がもっと遅かったら、この幸せはなかったのかと思うと、ゾッとします。人間の勝手な都合で捨てられたり、殺処分される犬や猫たち。こんなにも私たちに愛をくれる存在を、そんな目にあわせるなんて、人間としてあってはならないことです。小さい命を大切にできる世の中を私たちの力で作りましょう。

・清水ミチコ

先日、坂本美雨ちゃんがウチに遊びに来ました。ふと物欲についての話題になり、私は「なんだか洋服を买买買してしまう。」、というような話をしました。しばらくしたら、美雨ちゃんが「お金はたくさん欲しいな〜。」とのんびり言うので、「何に使いたいの？」と聞いたら、「捨て犬や猫のシェルター。大きいほど、費用がかかるから。」と、ニコニコ言いました。こういう人がいるから、ここにはいないはずの犬や猫がふわっと見えてくる。ときがある。目の前に動物がいても、ちっとも見えてないような人間もたくさんいるけど。わかってはいるけど、目をつむってしまう人が多いのではないだろうか。私もちょっとは目を開けてみようか。。。洋服の一枚分くらいはあげられるはずだ。

・坂本美雨

こんなに優しくして思慮深くて賢くて素直で愛情深くて色っぽくて、いつだって圧倒的に可愛い生き物が、うちに住んでくれているなんて。しかもわたしのことを、わりと好きでいてくれる(?)なんて。どうしたことだろう？どんだけラッキーなんだ？人生の出会い運の8割は使い果たしたんじゃないだろうか？…と、大真面目に語っては引かれることもしばしばですが、これを読んでくださる、HMFに足を運ばれている方には、そう違和感はないことと思います。この関係には、愛しなくて、この愛からわたしは毎日いろんなことを教えてもらい、生きてく力を得ています。すべての、動物と人間の間こんな幸福が訪れますようにと、そんな日を夢見ています。

・松本秀樹

「みなさんは、犬という動物が人間の側にいるようになったのはいつ頃だと思いますか？」諸説あるのですが、約1万2千年も前に人間の残飯を食べる事を覚えた狼が、残飯を守るために他の狼を追っ払った事から、人間がその狼を番犬として飼うようになったんです。それから犬は、時には番犬として、狩猟犬として、運搬犬として…様々な形で人間の手伝いをしてきました。近年の日本では、盲導犬・聴導犬・介助犬を始め、てんかんの発作を予知して知らせてくれたり、人間のガンを臭気で感知する犬も活躍しています。愛玩動物・コンパニオンアニマル、いわゆるペットとして飼っている方がほとんどですが、このペット達も側にいる・身体に触れる事で人間の免疫力を上げたり、精神のバランスをとったりしてくれていることが立証され、動物介在療法としてたくさんの犬が人間の健康のために活躍しています。この事は、立証されたのが近年だけで、おそらく犬は約1万2千年前から人間に健康を与え続けてくれていた事になります。そろそろ動物・人間として犬への恩返しを始めませんか？

『&PETS project【HAPPY MUSIC FESTA】2012 vol.3 ～Toward ZERO～』開催概要

日時： 東京／2012年9月 8日(土) 開場15:00 開演16:00
 9月 9日(日) 開場14:00 開演15:00
 大阪／2012年9月16日(日) 開場13:00 開演14:00 ※雨天決行・荒天中止

会場： 東京／恵比寿 ザ・ガーデンホール、大阪／服部緑地・野外音楽堂

出演予定：

東京9月 8日：

Superfly / ウルフルケイスケ&リクオ&うつみようこ / bonobos / 坂本美雨 / 柴田理恵 / モリマンモリ夫

東京9月 9日：

トータス松本&ジョン・B / BONNIE PINK / 持田香織 / IMALU / 清水ミチコ / モリマンモリ夫

大阪9月16日：

トータス松本&ジョン・B / BONNIE PINK / スガシカオ / キマグレン / IMALU / 梅垣義明 / 松本秀樹

MC： 東京／南 美布、大阪／加藤 真樹子 ※出演順未定

チケット料金： 前売：大人 ¥4,800 / 子供 ¥2,000、当日：大人 ¥5,800 / 子供 ¥2,500

※詳しくはオフィシャルホームページをご覧ください <http://www.happymusicfesta.com>

【イベント趣旨】

このイベントは、「飼い主や住む家を失ったペットたちを救いたい」「殺処分されていく犬猫をゼロにしたい」という強い想いから始まりました。そのような動物たちの現状や保護活動をする人々のことを知ってもらおうと共に、動物たちが新たな家族に出会えるきっかけにもなるようなイベントにしたいと考えました。

ペットブームが定着した日本ですが、ペットは商品・物として扱われている一面もあります。悲惨な運命を背負わされている犬猫たちが大勢います。知識もないままに飼って、手に負えなくなると捨てたり、保健所に持って行って処分するという人も後を絶ちません。

問題を後回しにして来た裏側で、犬猫たちが毎日殺処分されていく現状。それを脱するには、皆が見て見ぬ振りをするのではなく、愛を持って真剣に向き合っていく必要があるのではないのでしょうか。

興味が無い人たちにも目を向けてもらうために、そのきっかけは、好きなこと・好きなアーティストからでもいい。

アートや音楽の力で、幸せなペット文化をつくりたい。そして大きなムーブメントにしていきたいと思っています。

2010年9月、大阪・服部緑地 野外音楽堂から始まったこのイベントですが、規模を拡大させつつ、継続的な開催を目指していきます。

身近な音楽を通して、命の重さを今一度考えてほしい。

動物たちが安心して幸せに暮らせる日が、一秒でも早く訪れることを願って…

HAPPY MUSIC FESTA 実行委員会

株式会社タイスケ、株式会社RONG-Tai FACTORY、有限会社M3Pファクトリー、Lucy+K、アティチュード、穴澤賢(文筆家)、Candle JUNE(キャンドルアーティスト)、株式会社ジェイアール東日本企画

Ustreamにて「HAPPY MUSIC FESTA スペシャル座談会」を実施しました

トータス松本、BONNIE PINK、ジョン・B、モリマンモリ夫、まちゃまちゃ、友森 玲子(一般社団法人ランコントレ・ミグノン代表)による
愉快的「ここだけ」トークや、昨年度公演の様態等がご覧いただけます。 <http://www.ustream.tv/recorded/24862121>



＜本イベントに関するお問い合わせ＞

株式会社タイスケ CSR部内 HAPPY MUSIC FESTA 実行委員会
担当： 糸川(いとかわ)

TEL: 03-5428-3754 MAIL: itokawa@happymusicfesta.com